

2019年4月10日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部にて体組成分析を行った患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

身体測定・体組成分析による栄養状態および代謝異常の評価のための後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部部長/糖尿病・内分泌代謝内科准教授 西 理宏

3. 研究の目的

栄養状態の過不足による肥満ややせは生活習慣病をはじめ多くの疾患との関連が報告されています。しかし、体格の評価には身長や体重だけでなく、筋肉量や脂肪量といった体組成の解析が必要不可欠です。本研究は、患者さんの身体計測値および体組成分析の結果と臨床検査値等との関連を検討することで、栄養状態や代謝異常を評価する新たな手法を探索するためのものです。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2019年（承認後）から2023年3月31日に、病態栄養治療部にて体組成分析を行った方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、身長、体重、BMI、手指長、握力、骨格筋量、体脂肪量、シスチンC、クレアチニン、eGFR等に関する情報です。

(3) 方法

体組成を分析した患者さんをリストアップし、電子カルテ上の臨床検査値と照合します。照合したデータに関して、体組成結果と他のデータとの関連を明らかにします。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部 担当医師 西 理宏

TEL : 073-441-0625 FAX : 073-445-9436 E-mail : mnishi@wakayama-med.ac.jp